

Unit 8 I Can

Let's Talk



テキスト p. 64~65

学習したこと

会話：	Let's play. OK. Let's play ball. OK. Let's play tag. OK. Let's jump rope.
動作をあらわす表現：	Point to the board. Go to the board.

家でするアクティビティ

子どもと一緒に Let's Play を歌う。各パートを交替で歌う。子どもに家の中からボールとなわとびを探してこさせる。Let's play. と言って、一緒に外で遊ぶことを提案する。次に、子どもに、同意して何をして遊ぶかを決めるよう促す。子どもは OK. Let's play (ball). と言う。ボールで遊びおわったら、今度は子どもが Let's (jump rope). と言って別の遊びをすることを提案する。あれば、家の中から小さなライティングボードを探してテーブルの上に置く。子どもに Point to the board. と言う。次に、子どもが指示を出す。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 64~65

生徒用 CD の 81~83



子どもができること

- 友だちに一緒に遊ぶことを提案する。
- Let's Play を歌う。
- Point to the board. や Go to the board. と言う。

子どもへのメッセージ

Blank space for a message to the child.

Let's Learn



テキスト p. 66~67

学習したこと

会話： I can fly a kite.
I can't fly a kite.

活動： ride a bicycle (自転車に乗る), sing a song (歌を歌う),
fly a kite (凧をあげる), bounce a ball (ボールを弾ませる)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に I Can のチャンツを言う。子どもが *I can (fly a kite)*. というのを手助けし、そのあとで *I can't (fly a kite)*. という。次に、子どもが *I can (ride a bicycle)*. と言ったら、保護者は *I can't (ride a bicycle)*. という。役割を交替して、今度は保護者が *I can (sing a song)*. と言ったら、子どもは *I can't (sing a song)*. という。続いて、子どもと一緒に Let's Play を歌う。Let's play. と言ってから、子どもに OK. Let's (play ball). というように促す。子どもがボールをつきながら *I can bounce a ball*. という。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 66~67

生徒用 CD の 84~85



子どもができること

- I Can のチャンツを言う。
- Let's Play を歌う。

子どもへのメッセージ

Blank space for a message to the child.

Let's Learn More



テキスト p. 68~69

学習したこと

会話： Can you dance?
Yes, I can.
No, I can't.

活動： swim (泳ぐ), smile (ほほ笑む), wink (ウインクする),
dance (踊る)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に Can You? のチャンツを言う。子どもに *Can you wink?* と質問する。子どもは *Yes, I can.* または *No, I can't.* と答える。子どもがウインクすることができない場合は、ウインクのしかたを教える。役割を交替して、今度は子どもが *Can you (dance)?* と質問する。 *Yes, I can.* または *No, I can't.* と答える。踊ることができない場合は、子どもに教えてもらう。Swim と smile の2つの動詞についても同様に行う。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 68~69

生徒用 CD の 86~87

I did it!

子どもができること

- Can you (dance)?* と質問する。
- Can You? のチャンツを言う。

子どもへのメッセージ

テキスト p. 70~71

学習したこと

フォニックス： Xx, Yy, Zz

キーワード： fox (キツネ), box (箱), yarn (毛糸), yak (ヤク), zebra (シマウマ), zero (数字の0/0の)

家でするアクティビティ

子どもと一緒にアルファベットの文字 (Xx, Yy, Zz) と語頭の音を言う練習をする。子どもに The Alphabet Song を CD に合わせて歌わせる。子どもがフォニックスの単語の絵を描き、それぞれの絵の下に単語の最初の文字を書く。絵を一つずつ指さしながら、子どもと一緒にその単語を発音する。そのとき、子どもに最初の文字の音を注意して聞くようにさせる。The XYZ Chant を聞いて、子どもと一緒にチャンツを言う。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 70~71

生徒用 CD の 88~91



I did it!

子どもができること

- The Alphabet Song を歌う。
- The XYZ Chant のチャンツを言う。

子どもへのメッセージ



テキスト p. 72~73

復習したこと

Unit 7 と Unit 8 : 会話、単語、語句

曜日の名前

文型 : It's Sunday.

単語 : Sunday (日曜日), Monday (月曜日), Tuesday (火曜日), Wednesday (水曜日), Thursday (木曜日), Friday (金曜日), Saturday (土曜日)

家でするアクティビティ

子どもと一緒に英語で書かれたさまざまなカレンダー（紙のカレンダーやデジタル式のカレンダー）を見る。曜日の一つを指さして、子どもに *It's (Friday).* というように促す。役割を交替して、すべての曜日について練習する。子どもと一緒に体を動かしながら *I can touch my (knees).* という。子どもに自分のできるアクティビティの絵を描かせる。次に、子どもが絵を一つずつ指さしながら *I can (ride a bicycle).* という。役割を交替して、今度は保護者が自分のできることを言う。そのあと、子どもや保護者にできないことについて話す。自分ができないことを一つ選び、そのやり方を教わってもよい。

もっと勉強したいとき

ワークブック p. 72~73

生徒用 CD の 73, 75, 84, 86, 92



子どもができること

- Unit 7 と Unit 8 で習った単語を言う。
- It's (Monday).* のように曜日を言う。
- 自分ができるところとできないことについて話す。

子どもへのメッセージ